

家畜衛生だより

令和8年4月発行

中央家畜保健衛生所
村山地域家畜畜産物衛生指導協会
〒990-2161 山形市漆山 736 番地
TEL 023-686-4410
FAX 023-686-5715

アカバネ病を予防しましょう！

アカバネ病は山形県内でも平成22年～23年に多発し、流死産、子牛の奇形、難産等が多数確認されています。近年では、令和5年度、北海道で確認されています。



アカバネ病

○アカバネウイルスを運ぶヌカカに吸血されることにより感染。

○症状

- ・母牛：奇形子牛の出産時に難産を起こす危険性あり。
- ・胎子：母牛が妊娠中に感染すると、流死産（10月頃発生）や異常産（1～4月頃発生；関節湾曲、水頭症等、盲目）を起こす。
- ・子牛、育成：生後感染すると、起立不能、運動失調等の神経症状を起こす。



○予防法

ワクチン接種…ヌカカが活動する前(4～6月)！

※村山地域衛生指導協会ですり扱っています(1頭1,938円)。



神経症状による起立不能



両前肢の関節拘縮

ワクチンを接種して大切な牛を守りましょう！

～お問い合わせは、中央家畜保健衛生所または村山地域衛生指導協会まで～